

プレスリリース

2023年10月19日

報道関係者各位

## AutoForm-ToolDeflect – 弾性金型たわみの効率的な解析と見込み補正

プレス成形プロセスおよび BiW アセンブリ・プロセスのソフトウェア・ソリューションを提供する世界有数のサプライヤーであるオートフォーム社は、新たに開発したソフトウェア AutoForm-ToolDeflect を発表しました。いわゆるオーバークラウンの手法で弾性金型たわみの解析と見込み補正を効率的に行うことができます。このソフトウェアは初期の工程設計から最終検証まで活用でき、トライアウト回数を削減し生産効率を向上させることができます。

金型製作において、金型のたわみはトライアウト回数の増加、不良品の発生、量産開始後のメンテナンス増の要因となりうる致命的な不具合です。効率的な生産を担保するには、たわみを見込み補正する必要があります。AutoForm-ToolDeflect で金型サーフェスを自動的にオーバークラウンすることで、金型の弾性たわみを見込み補正します。

AutoForm-ToolDeflect は、CAD 上で金型の最終形状がまだ確定していない工程設計の初期段階から使用できます。新開発の「基礎構造ジェネレータ」で金型の基礎構造を簡易的に生成できるため、部品形状のみから金型設計の初期コンセプトを迅速に作成することができます。また様々なコンセプトを解析することで、金型のたわみを最小限に抑えた最も効果的なデザインを選択することが可能になります。

最終検証で AutoForm-ToolDeflect を活用する場合、CAD で作成した最終の金型形状データを使用します。金型たわみを計算したらオーバークラウンを実行できます。この結果は切削用のデータとしても使用できます。このように AutoForm-ToolDeflect を活用することで、不要なトライアウトを繰り返すことなく、生産効率を高めることができます。

AutoForm グループ CMO のマーカス・トマは次のように述べています。「トライアウトの回数削減は、金型部門にとって常に重要な課題となっています。トライアウト回数を削減できれば、それは時間やコストの削減に直結します。オートフォーム社が新規に手掛けたソフトウェア AutoForm-ToolDeflect は、このような課題に取り組んでいるお客様を大いにサポートします」

### オートフォーム社について

オートフォーム社は、プレス成形および BiW アセンブリ工程のソフトウェア・ソリューションを提供しています。400 名以上の社員を擁するオートフォーム社は、製品の製造可能性、金型および材料のコスト計算、ダイフェース設計、バーチャルなプレス成形、そして BiW アセンブリ工程の最適化に対応するソフトウェアのリーディング・プロバイダとして広く認知されています。大手自動車メーカー 20 社やほぼすべての関連企業が、AutoForm を利用しています。スイスのチューリッヒを本拠として、その拠点網はドイツ、オランダ、フランス、スペイン、イタリア、チェコ、スウェーデン、アメリカ、メキシコ、ブラジル、インド、中国、日本、韓国に広がっています。この他 10 カ国以上に代理店を設けています。詳しくは弊社ウェブサイトをご覧ください。

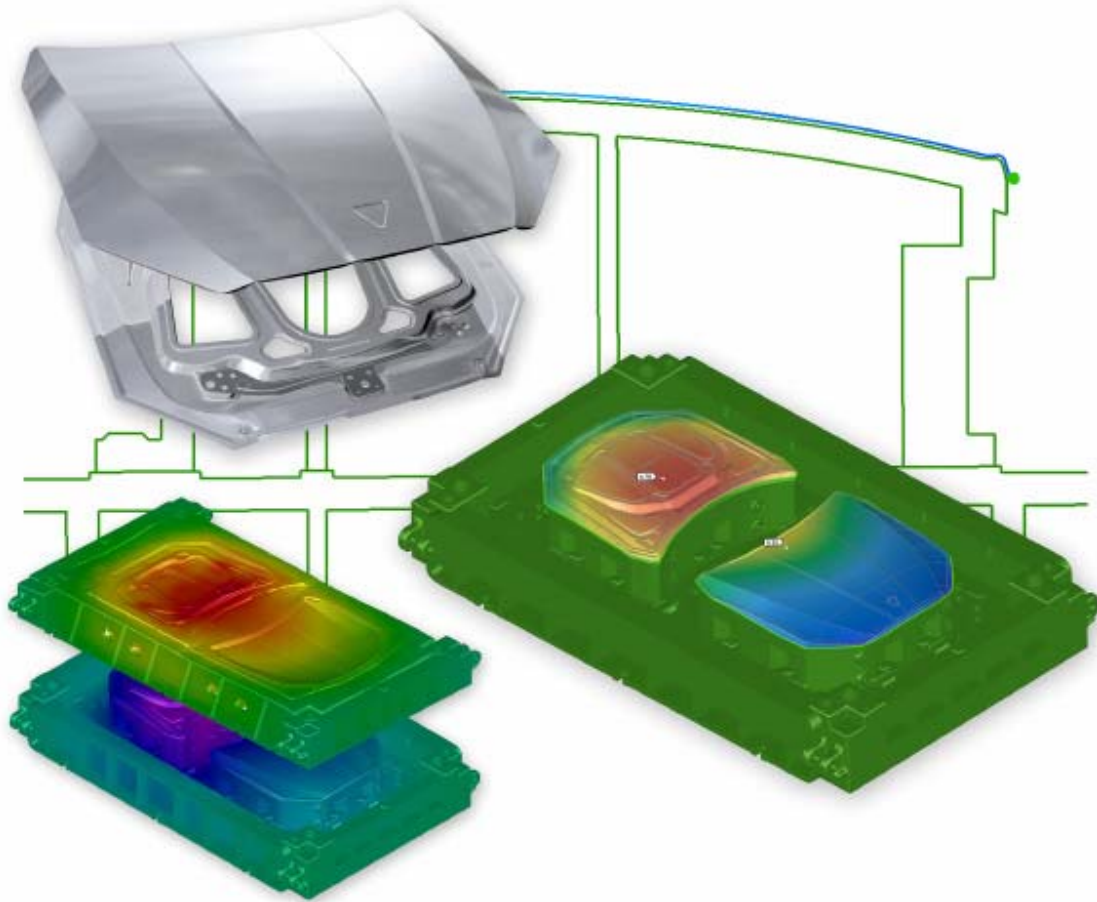
[www.autoform.com](http://www.autoform.com)

### 【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

オートフォームジャパン株式会社 担当: 坂本

〒105-0021 東京都港区東新橋 2 丁目 3 番 17 号 MOMENTO SHIODOME 3 階

TEL: 03-6459-0881 / E-mail: [marketing@autoform.jp](mailto:marketing@autoform.jp)



AutoForm-ToolDeflect で弾性金型たわみを効率的に解析し、見込み補正することができます。

高解像度の画像データが必要な場合はお問い合わせください。